

SDGsの取り組み一覧①

4つの大項目	課題	取り組み部門	取り組み・目標内容	SDGs17の項目
	ごはんビジネスの発展に貢献／日本の食生活安定に貢献	品質管理	食品安全マネジメントシステム認証（FSSC22000・精米 HACCP）の取得により、徹底した品質管理のもと、安全な食品を提供する	12 つくば地球にやさしい消費
		販売	日本の食生活にかかせないお米の安定供給に貢献	8 働きがいと経済成長 12 つくば地球にやさしい消費
	お米の消費拡大を目指した食育活動	管理	主食である「ごはん」を扱う企業として、日本の食文化の伝統を次世代に繋げ、お米の消費拡大を目指して、食育活動を年3回取り組む	2 質を高めゼロに 4 質の高い教育をみんなに 12 つくば地球にやさしい消費
		販売	お米の学習会や産地交流会を通じて、消費者に農業を学ぶ機会を提供する	4 質の高い教育をみんなに
		販売	復元させた耕作放棄地での田植・稲刈体験、生物調査会の開催	4 質の高い教育をみんなに 15 陸の豊かさも守ろう
	国内の米生産農家の営農を支援	品質管理	品質分析データを有効活用した新システムの構築活動に参画	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 15 陸の豊かさも守ろう
		販売	農業ICT（ドローンによる圃場管理）への取り組み商品を販売拡大することで、先進技術の普及拡大に取組む（完熟米シリーズの拡大）	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 15 陸の豊かさも守ろう
		製造	とう精技術の向上と精選機器の維持管理による統一的高品質の製品づくり	12 つくば地球にやさしい消費 15 陸の豊かさも守ろう
	環境保全型農業を取り入れ栽培されたお米の販売	販売	瀬戸内海で育てられた牡蠣の殻＝かきがらを有効利用した「瀬戸内かきがらアグリ」の販促を強化	14 海の豊かさも守ろう 15 陸の豊かさも守ろう
		販売	有機栽培米やコウノトリやトキの育む農法で栽培されたお米を販売することにより、環境保全や維持につなげる	12 つくば地球にやさしい消費 15 陸の豊かさも守ろう
	輸出拡大に取組み、持続可能な稲作農業の推進及び日本産米のブランド価値向上を図る	販売	日本産米の海外輸出の継続と取り扱い数量の拡大を目指すことにより、水田を守り、持続可能な農業を推進	2 質を高めゼロに 12 つくば地球にやさしい消費 15 陸の豊かさも守ろう
販売		取引先を支援し、日本食の海外進出の拡大を目指す	2 質を高めゼロに 12 つくば地球にやさしい消費 15 陸の豊かさも守ろう	
	CO2 排出量の削減・抑制に貢献	販売	バイオマスインキや環境配慮型容器の導入	7 再生可能エネルギーにシフト 12 つくば地球にやさしい消費 13 気候変動に具体的な対策を
		物流	配送業者および配送ルートの見直し、他社と共同配送の検討による物流の効率化	7 再生可能エネルギーにシフト 11 持続可能な都市づくり 13 気候変動に具体的な対策を
		製造	充電式フォークリフトのみの使用継続による温室効果ガスの低減	7 再生可能エネルギーにシフト 12 つくば地球にやさしい消費

SDGsの取り組み一覧 ②

4つの大項目	課題	取り組み部門	取り組み・目標内容	SDGs17の項目
	自然エネルギーの利用 省エネルギーの実施	製造	太陽光エネルギーの継続使用	7 再生可能エネルギーを拡大する 11 気候変動に脅かされる持続可能な都市とコミュニティ 12 つくらしを責任を持ってつくる
		製造	工場照明などのLED化による省エネルギーの実施	7 再生可能エネルギーを拡大する 12 つくらしを責任を持ってつくる
	廃棄物の削減と再資源化	管理 販売	電子システム等を活用したペーパーレス化に取り組む	12 つくらしを責任を持ってつくる 13 気候変動に脅かされる持続可能な都市とコミュニティ 15 生態系を保全し、持続可能な形で利用する
		販売	東西事業本部の米袋統一及びアイテム集約・削減、米袋素材の見直し（ダウンゲージ）を行い、米袋ロスの削減、環境に配慮した容器を目指す	7 再生可能エネルギーを拡大する 12 つくらしを責任を持ってつくる 13 気候変動に脅かされる持続可能な都市とコミュニティ 14 海の豊かさを守ろう
		販売	無洗米を販売拡大し、お米のとぎ汁における環境負荷の低減を目指す	14 海の豊かさを守ろう
		製造	精米時に発生する糠や着色粒を廃棄することなく資源として有効活用	12 つくらしを責任を持ってつくる
		製造	原料玄米で使用後の使用済みフレコンパックを再資源化及び再利用	7 再生可能エネルギーを拡大する
		販売	製造余剰などによる日切れ品の改善及び小ロット商品の集約により、製造効率の改善を図り、食品ロスを削減	12 つくらしを責任を持ってつくる
	フードロスの削減	製造	精米表示に関して、旬表示を活用し、計画的・効率的な製造による稼働時間の短縮及び、ロス米（日切れ・端量米）の削減	7 再生可能エネルギーを拡大する 12 つくらしを責任を持ってつくる
		販売	外食事業者などに対して、まとめて炊飯するオペレーションからこまめな炊飯へのアドバイスにより食味の安定とフードロスの削減を提言	12 つくらしを責任を持ってつくる
販売		製造余剰などによる日切れ品の改善及び小ロット商品の集約により、製造効率の改善を図り、食品ロスを削減	12 つくらしを責任を持ってつくる	
	コンプライアンス意識の啓発	コンプライアンス	コンプライアンス関連の情報発信を行う	3 持続可能な経済と雇用を 16 平和と公正な社会を築く
	業務効率の向上	管理	RPA や FAX の電子化、印鑑の電子化の導入検討、および、ワークフローの拡大による業務効率の向上を目指す	8 働きがいも 経済成長も
	社員が働きやすく 健康的な職場の確保	管理	年1回の健康診断、ストレスチェックテストの実施及び健康指導、インフルエンザ予防接種の社内実施の推進	3 持続可能な経済と雇用を 8 働きがいも 経済成長も
		管理	農協観光が行う農福連携事業への参画による障害者雇用の新たな取り組みの開始	8 働きがいも 経済成長も
		管理	残業時間の前年比1割削減、有給休暇計画取得の徹底	8 働きがいも 経済成長も
		管理	通年、軽装での業務取り組み（エコルック）の推進を進める	7 再生可能エネルギーを拡大する 13 気候変動に脅かされる持続可能な都市とコミュニティ

SDGsの取り組み一覧 ③

4つの大項目	課題	取り組み部門	取り組み・目標内容	SDGs17の項目
 基盤	社員が働きやすく健康的な職場の確保	製造	専門的技術習得のため、外部及び内部研修の実施による社員のスキルアップ	
		製造	労働災害防止に係る各種研修会を計画的に実施し、社員の意識向上、ヒヤリハット活動、リスクアセスメントの見直し及び5S活動の実施による労働災害の未然防止	 
		製造	計画的な製造ラインの修繕およびメンテナンスの実施により、設備事故の未然防止	 
	多様な採用や女性活躍の推進	管理	女性活躍推進法に関する行動計画を策定し、令和7年度末までに正社員における女性の管理監督者を5名以上とする取組みを継続して進める	  
	誰一人取り残さない社会への実現	管理	経済的に厳しいご家庭に食品を届けながら見守り、必要な支援につなげていく「こども宅食」事業に賛同し、文京区の「こども宅食」利用家庭へお米を提供	   
		販売	福祉団体やNPO法人への精米販売を通じ、食料支援が必要な生活困窮世帯への精米供給に協力	 
		販売	JAのネットワークを通して、県内の子ども食堂への精米供給ルートの開拓及び支援の仕組みを構築し、地域社会に貢献	 
		販売	酒造メーカーが取組むこども食堂寄付への精米協力（好適米の主食精米ほか）年間10ト	 
		管理 製造	地域の養護学校と連携した就労体験（現場実習）の受入を1名以上行い、社会進出の支援を進める	  